

後援会だより

令和3年 新年号



前名古屋市議員・瑞穂区



どい 土居よしもと

発行元：土居よしもと後援会 瑞穂区豆田町5丁目5-1 TEL：(052) 842-8150 発行責任者：谷口正彦

令和3年も「捲土重来」に向けて よし！もっと前へ！！

あけましておめでとうございます！

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により生活や経済活動等、大きな制限を余儀なくされた1年でした。そして今なおコロナには予断を許さない状況です。一日も早い収束と、みなさまに通常の生活が戻ることをお祈りいたします。

本年も「住み良いまちづくり」に向けて取り組みを行ってまいりますので、より多くのご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



人生100年時代！0歳から100歳を超えて、 安心して暮らせるまちの創生！

年頭にあたり、思いをつづりました。

瑞穂区は高齢化比率（総人口に対する65歳以上の人口の比率）が26.1%と、名古屋市の平均25%（4人に一人の割合）より高い地域です。区の年齢別人口ピラミッドを見ると、2023年頃から高齢化がさらに加速していくことが予想されます。

一方、区内の15歳未満の人口は若干ですが増加しています。

このような人口動向の中、高齢者福祉、子育て支援の充実・拡大を図る等、全ての世代が安心して暮らせるまちづくりの実現に向け、取り組んでいく決意でございます。

市議会情報

※お聞きになりたいことがありましたらお問い合わせください！

■ 新型コロナウイルス対策費を計上した補正予算案等を可決し11月議会を閉会しました。

新型コロナウイルス感染症への対応予算の主な内訳

件 名	備 考	予算額
学校における新型コロナウイルス感染症対策の強化等	衛生用品の購入などの増額	6億4百万円
通所系介護サービス等継続支援事業	通常の介護サービスの提供時では想定されない、かかり増し経費に対する補助の増額	1億1千2百万円
住居確保給付金の支給	離職者等であって、住宅を失っている方などへの支援費の増額	3億7千6百万円
地域医療体制の強化	救急医療における患者等の受け入れ態勢強化 救急搬送で受け入れた重点・協力医療機関に対する補助	2億円
公開空地等活用助成	感染症対策として都市部の公開空地等にベンチ設置等への補助	5百万円
特別支援学校スクールバスの増車	1台あたりの乗車人数を減らし感染リスクの低減を図るために、通常の15台に更に15台を加えた増車体制を期間延長するための増額	4千2百万円

活動記録

■ 地域のみなさまの声を反映！

集合住宅の取り壊しに伴い、敷地内の照明が廃止され、周辺が暗くなり地域の方々から不安の声が上がっていましたが、施主会社の配慮により照明をつけていただくことができました。

設置前



※春敲町地内



設置後



■ 瑞穂区ジョギングパトロールPR動画撮影に参加

瑞穂区独自の取り組みであるジョギングパトロール事業への登録者数は800名を超えていますが、さらに幅広い世代に興味を持ってもらうためにPR動画が作成されました。

2026年アジア大会開催期間中までの間「名古屋市Webサイト」なごや動画館まるはっちゅーぶにて配信されます。



■ 八劔社秋の例大祭に出席

コロナ禍の中にありながらも、実りの秋を向えられたことに感謝する祈りを捧げるとともに、疫病退散を祈願いたしました。



■ 土居よしもと プロフィール ■

1985年 愛媛県立宇和島東高等学校卒業（ボート部在籍 1984年秋田インターハイ出場他）

1985年 中部電力株式会社入社（ボート部在籍 2000年とやま国体優勝他）

2010年～2014年 中部電力労働組合愛知県本部書記長、愛知県電力総連事務局長を歴任

2015年～2019年 名古屋市議会議員 経済水道委員会、財政福祉委員会、都市消防委員会等所属

2017年 名古屋市議会土木交通委員会副委員長

〔現在〕高田小学校PTA会長、名古屋市ボート協会理事、東海中央ボーイズ相談役、NPO法人 Gondola と堀川水辺を守る会会員、愛媛県人会常任理事

よし！ もっと前

右記に「土居よしもと事務所」を構えています。新たな場所で心機一転「捲土重来（一度失敗した人がまた盛り返す事）」を目指すとともに、引き続き安心・安全社会の実現に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

お困りごとや課題をお聞かせください！

土居よしもと 後援会事務所



「土居よしもと」後援会事務所

〒467-0864
名古屋市瑞穂区豆田町5丁目5-1
フラットイトン101
TEL 052-842-8150
FAX 052-842-8160

火曜日・木曜日に開いております。
電話は曜日・時間を問いません。